



校長 米田 敏男

伝統の継続

皆様ご承知のように、本校定時制課程は、長い歴史を誇り、昨年十一月二十三日に創立七十周年記念式典を盛大に開催いたしました。

これまで卒業生は、約五、二〇〇名を数え、卒業生の方々が広く各方面で活躍されていることは、現在本校で学ぶものにとり、心強いことであ

ります。ここ久しい少子化の一層の進展により、中学校卒業生が減少し、本校の規模も最盛時から比べると縮小してはいますが、健康で知性が高く情豊かで、積極的・誠実な人間を育成する、という本校の教育目標を通して、基礎・基本の徹底を図り、社会に有為な心豊かな

で逞しい人材を育て、本校の伝統を継続して行きたい、と考えております。昭和四年開校以来の輝かしい歴史に加えて、さらなる三田高校定時制課

程の充実発展のために、青葉会の今日までの物心両面に亘るご援助に感謝申し上げますとともに、今後尚一層のご支援をお願い申し上げます。



教頭 天野 秀人

七十周年を振り返って

平成十一年十一月二十三日、勤労感謝の日。寒さに備えて、携帯カイロまで用意したのに、実に穏やかな朝を迎えた。前日、夜遅くまで、青葉会PTAの方々、本校職員が精力的に準備した結果安心して、記念式典に臨むことができた。順調に式次第が消化され、琴と尺八の演奏も非常に素晴らしく、七十二名の招待

者も本校関係者も満足そう、大変嬉しく感じた。これで無事に、午後の青葉会主催の記念祝賀会にバトンタッチすることができた。

時制が単独で記念行事を催すこと自体が珍しいが、これ程多数の卒業生が集合するとは思ってもいなかった。一と感想を漏らされた。

私も、定時制教育を担う者の一人として、現役の生徒諸君が、少しでも学習することの喜びや、人間関係の大切さを体得できるように工夫を凝らしていききたいと考えている。

午後祝賀会は、午前の招待客に、多数の青葉会会員の皆様に加わった。美味しい料理に、バンド演奏で大いに盛り上がった。招待客の一人である都の関係者は、「定

昨年七十周年記念行事を経験して気付かされたことは、青葉会会員の皆様方の、母校や会に対する深い愛着であり、また会員相互の仲の良さである。これは、会員一人

一人が、本校定時制で真剣に勉強し、良き友人関係を築き上げた結果であると確信している。

母校の近況

受賞者

平成十一年度
「北原奨励賞」受賞者
鈴木豊子
渡邊貞観

母校の近況

平成十一年度卒業式
三月三日
卒業生17名(男10女7)
平成十二年度入学式
四月十一日
新入生14名(男11女3)

母校職員の異動

◇ご退職
岡本裕之先生(校長)
筑波大学附属桐ヶ
岡養護学校(校長)
小川 薫先生(養護
都立港工業高(定時制)

◇ご転出

杉山和光先生(理科)
都立大島高へ
三浦一康先生(数学)
都立大崎高へ
菅家敬子先生(司書)
都立深沢高へ

◇ご着任

米田敏男先生(校長)
都立新島高へ
齊藤のり子先生(司書)
都立中野工業高(定より)
高井純子(栄養士)
都立第一商業高(定より)

青葉会 役員 2000年度

役職	氏名	卒業年度
名誉会長	米田 敏男	
会長	石関力太郎	
副会長	中村 十成	
顧問	天野 秀人	
顧問	若林 明弘	
顧問	品川 一博	
顧問	中村 幸子	
顧問	五百川 武	
顧問	若月 義男	
顧問	中村 信夫	
顧問	山口 英男	
顧問	小林 利江	
顧問	江澤 照美	
顧問	須藤祐三郎	
顧問	富川 孝恭	
顧問	石田 弘	
顧問	吉川 貞雄	
顧問	鳴戸 錦子	
顧問	嶋田 孝雄	
顧問	竹内 務	
顧問	神崎 敬子	
顧問	八木 敏行	
顧問	宮田 立治	
顧問	河野 節子	
顧問	皆川 健一	
顧問	柳沼 茂	
顧問	有坂 律子	
顧問	平田 福正	